

～みんなで支える地域の笑顔～

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和3年9月3日 VOL. 157

9月21日は世界アルツハイマーデー！認知症の本人とともに発信！！

毎年9月21日は「世界アルツハイマーデー」であり、この日を中心に各地で認知症の啓発が行われています。

藤枝市でも認知症の本人とともに、「認知症とともに誰もが暮らしやすいまち」を目指し、認知症に関する普及・啓発に力を入れて取り組んでいます。

★市役所玄関に『認知症とともに生きる希望宣言』の展示と配布★



「認知症とともに生きる希望宣言」は認知症とともに暮らす本人一人一人が、体験と思いを言葉にし、それらを寄せ合い、重ね合わせる中で、生まれたものです。

藤枝市では、認知症の本人の体験や工夫を活かし、認知症の人とともに暮らしやすいまちのあり方を考え、「**認知症の人とともに築く地域づくり**」に力をいれ取り組んでいます！！

□ 認知症の本人おすすすめの図書の紹介 □
～駅南図書館にて『認知症』に関する図書の設置中～

自粛期間中に
読書しよう！

【永井さんおすすめ図書】丹野智文 笑顔で生きる 著者：丹野 智文



藤枝市在住
永井 三彦さん

認知症と診断を受けて、自分も悩んだ時期があった。診断されたら最初に読んで欲しい本。自分も認知症になると何もできなくなると思い込んでいた。“認知症”はまだまだ誤解されている部分が多くある。笑顔で認知症とともに生きる人が“まち”にいることを知ってほしい！

認知症の本人が大活躍！！

永井さんは、「認知症のことを正しく理解してもらいたい！」という思いから、研修会や講演会等にて、日頃の体験や工夫、認知症の本人から見た暮らしやすいまちについて等を伝える活動に取り組んでいます。令和3年度の静岡県病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修（静岡県看護協会主催）の講師も務めています。



当事者

認知症地域支援推進員

Q.認知症に対するイメージの変化について



認知症とともに生きる希望宣言

1

自分自身がとらわれている常識の殻を破り、
前を向いて生きていきます。

2

自分の力を活かして、大切にしたい暮らしを続け、
社会の一員として、楽しみながらチャレンジしていきます。

3

私たち本人同士が、出会い、つながり、
生きる力をわき立たせ、元気に暮らしていきます。

4

自分の思いや希望を伝えながら、味方になってくれる人たちを、
身近なまちで見つけ、一緒に歩いていきます。

5

認知症とともに生きている体験や工夫を活かし、
暮らしやすいわがまちを一緒につくっていきます。